

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分		専門基礎分野		授業の方法		講義	
科 目 名		病態治療Ⅴ（造血・免疫）		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		4 （1） 時間(単位)	
対 象 学 年		1学年		学期及び曜時限		後期		教室名		新館2F,3F	
担 当 教 員		内田 俊之		実務経験とその関連資格		1988年医師国家試験合格 1994年3月医学博士号取得 大阪市大附属病院勤務を経て2002年10月より医療法人俊英会内田医院院長管理医師として現在に至る。					
《授業科目における学習内容》											
造血・免疫に関わる主な疾患とその特徴や、診断、治療について理解する。											
《成績評価の方法と基準》											
【評価方法】終講試験100％ 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
ナーシンググラフィカ EX疾患と看護④ 血液/アレルギー/膠原病/感染症 （メディカ出版）											
《授業外における学習方法》											
教科書の予習復習、関連参考書学習											
《履修に当たっての留意点》											
造血、免疫の疾患のメカニズム、検査、治療について学ぶ。本科目での血液疾患、免疫疾患をもつ対象への看護に役立てる。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫・アレルギー疾患について理解できる					教科書	講義予定範囲箇所を事前に読み授業に臨む。毎回の復習を行い理解を深める。		
		各コマにおける授業予定	自己免疫疾患・膠原病 アレルギー性疾患								
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な血液疾患の検査・症状・治療について理解できる					教科書	講義予定範囲箇所を事前に読み授業に臨む。毎回の復習を行い理解を深める。		
		各コマにおける授業予定	疾患（白血病・リンパ腫・再生不良性貧血・DICなど） 検査（血液検査・骨髄検査・リンパ節生検など） 治療（化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植・輸血など）								